

感染終息のご報告

日頃より当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。
7月26日にお知らせした、院内で発生した新型コロナウイルス感染が終息しましたのでお知らせいたします。

【経過】

- ・7月25日、職員1名の陽性が判明したため、関わりがあった患者様の検査を実施したところ、7月26日に患者様1名の陽性が判明しました。
- ・陽性となった患者様は、新型コロナウイルス感染症の治療対応が可能な病院へ、当日のうちに転院されました。
- ・同室の患者様など、感染の可能性が疑われる患者様は隔離を行いました。また、当該エリアに関わる職員と患者様は複数回の検査を行い、いずれも陰性を確認しました。それ以降、患者様および職員の感染はありません。
- ・他院へ転院された陽性患者様は治療を終了し、当院に戻られました。

以上のことから、当該病棟における感染は、患者様1名、職員1名の感染にて終息したものと判断しました。今回感染された患者様は当院へお帰りになった後、通常の入院生活に戻られていますことをご報告いたします。なお、該当病棟の保証人様には、すでに個別にご連絡をさせていただきました。

あらためまして、この度はご迷惑とご心配をおかけしましたことをお詫び申し上げます。本件を通して、早期発見と初動対応の重要性を再認識するとともに、感染力が極めて強く、症状の分かりにくいオミクロン株 BA.5 への対策の難しさを痛感しております。職員および職員家族の感染判明はまだ毎日のように続いておりましたが、引き続き、新型コロナウイルスへの一層の警戒を続け、感染対策と患者様の心豊かな毎日を両立すべく努力してまいります。

保証人様、ご家族様にはご不便とご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

2022年8月9日

医療法人社団慶成会
青梅慶友病院
理事長 大塚 太郎